

令和8年3月12日

一部報道に関する当協会の見解について

一般社団法人福岡県スクールカウンセラー協会
会長 浦田 英範

早春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より、福岡県スクールカウンセラー協会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

現在、一部テレビ報道において取り上げられたスクールカウンセラーに関し、当協会へお問い合わせをいただいております。当該スクールカウンセラーは当協会の会員ではなく、当協会とは無関係の立場における個別の活動によるものであり、当協会が関与・把握・管理している事実は一切ございません。

本件の事実関係および対応につきましては、任用および管轄を行っている教育委員会へ直接お問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

スクールカウンセラーの活動について社会に広く知っていただくことは、児童生徒、保護者、教職員の皆様のウェルビーイング向上の観点からも大切なことです。メディアの役割は、その理解を深める上で大きな力を持っています。しかしながら、仮に生徒や保護者、在籍校の了解が得られていたとしても、生徒個人や相談内容が特定され得る形で報道されることについては、適切であったとは言い難く、倫理的にも臨床的にも問題があったと言わざるを得ません。

相談支援は高い守秘性のもとで成り立つものであり、倫理的・臨床的観点から十分な検討が必要であると考えます。当協会といたしましては、今回の報道をご覧になった児童生徒や保護者の皆様が、スクールカウンセラーへの相談をためらうことがないよう強く願っております。

今後も専門職としての倫理を重んじ、支援の質の担保と社会的信頼の向上に努めてまいります。皆様のご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。